

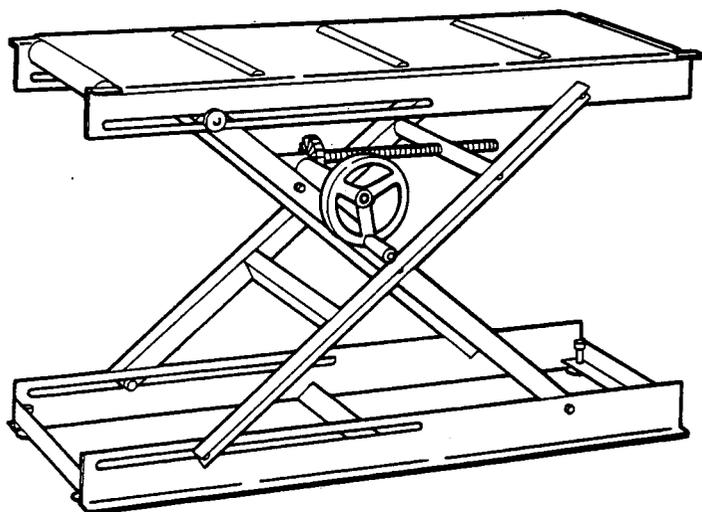
Hitachi Koki

日立補助ローラ

UW 30SA

取扱説明書

このたびは日立補助ローラをお買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みにになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。



HITACHI

△警告 **△注意** **注** の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。また、「注」の意味も説明します。

△警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

補助ローラ使用上のご注意

- けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「使用上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「使用上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 注 意

- ① 部品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
確実でないと、部品がはずれたりしてけがの原因になります。
- ② 補助ローラと加工機械のテーブル面を合わせてから作業してください。
加工機械のテーブル面と同じ高さに補助ローラを合わせてから作業してください。(5ページ「1. 補助ローラの高さの調整」の項をご参照ください。)
テーブル面と補助ローラとの高さが合っていないと、載せてある木材が落下するなど思わぬ事故の原因になります。
- ③ 補助ローラに許容荷重(2ページ「仕様」の項参照)以上の重さをかけないでください。
機体が破損するだけでなく、事故の原因になります。
- ④ 補助ローラ以外の用途には使用しないでください。(3ページ「用途」の項をご参照ください。)
荷物を載せ台として使用したり、踏台などに使用すると、補助ローラが破損するばかりでなく事故の原因になります。

各部の名称

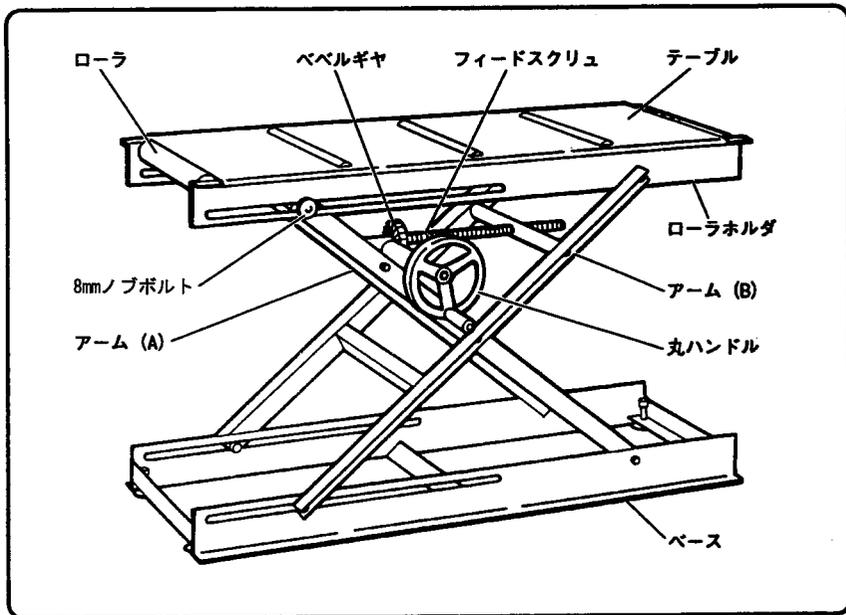


図 1

仕 様

昇降範囲 (地面より)	400mm～1000mm
許容荷重 (移動範囲)	60kg (地面よりの高さ 400mm～600mmの場合)
※ローラの高さにより許容荷重が異なります。	100kg (地面よりの高さ 600mm～800mmの場合)
	150kg (地面よりの高さ 800mm～1000mmの場合)
ローラ	外径 38mm×幅300mm
本数	5本
ピッチ	285mm
機体の大きさ	幅380mm×長さ1200mm
質量	35kg

付 属 品

①両口スパナ(13×17mm)
(1個)



使い方は 4, 5, 6 ページ参照

図 2

用 途

各種木工機械使用時の木材の支持

組 立 方 法

1. 部品を取り出す ………

段ボール箱から部品を取出し、図3のようにそろっていることを確認してください。

①カラー(A) (2個) 	②M10×60mm ボルト (2個) 	③D10 スワ (2個) 	④D10 ボワ (2個) 	⑤丸ハンドル (1個) 
⑥6mm ナット (1個) 	⑦M6×25mm ボルト (1個) 			

図 3

2. スクリューホルダ (B) の組立 ……………

スクリューホルダ (B) は、フィードスクリューに組込まれた状態で分解してあります。スクリューホルダ (B) をアーム (A) に下記の要領で取付けてください。

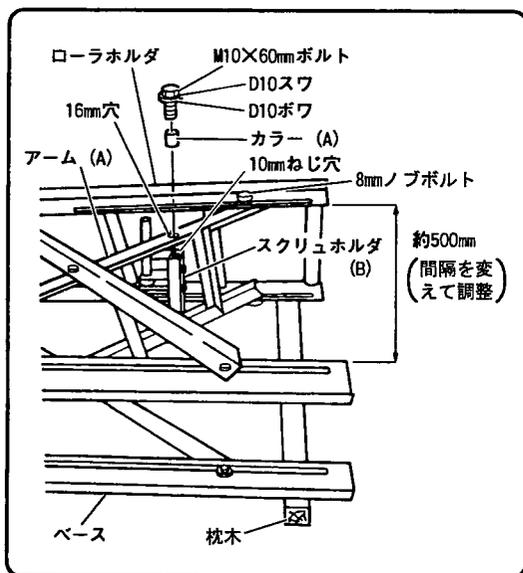


図 4

(1) 両側の 8mm ノブボルトをゆるめしてから、補助ローラを図 4 のように横に倒します。このとき、側面をきずつけないよう、あらかじめ下へ枕木 (50mm 角×長さ 700mm 以上) など置いてください。

(2) アーム (A) の 16mm 穴とスクリューホルダ (B) 端面の 10mm ねじ穴とが合うようにローラホルダとベースとの間隔を変えて調整します。ローラホルダとベースとの間隔は、約 500mm 程度で 16mm 穴と 10mm ねじ穴が合うようになっています。

(3) アーム (A) の 16mm 穴へカラー (A) を入れ、M10×60mm ボルトに D10 スワ、D10 ボワを入れたものを付属の両口スパナ (13×17mm) でスクリューホルダ (B) にねじ込み、スクリューホ

ルダ (B) を固定します。

(4) 反対側も (1)～(3) と同じ要領で組立ます。

3. 丸ハンドルの組立 ……………

丸ハンドルを組立てる前に、横に倒していた本体を元の状態にもどしてください。

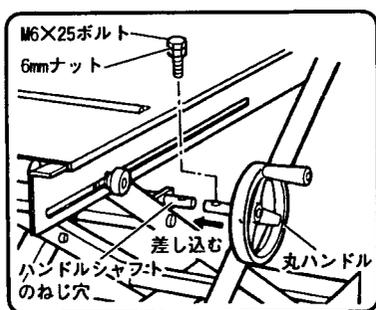


図 5

(1) 丸ハンドル穴とハンドルシャフトのねじ穴位置を合わせます。

(2) 付属の 6mm ナットを M6×25mm ボルトの頭部に突き当たるまでねじ込みます。

(3) お手持ちの 10mm スパナで M6×25mm ボルトをハンドルシャフトにねじ込み、6mm ナットを締込み、M6×25mm ボルトのゆるみ止めをします。

△ 注 意

- 組立が終了したら、組立てたねじの締付けを確認してください。ボルトがゆるんでいると、部品が抜け落ち、事故の原因になります。

作業前の準備

ご使用になる前に次の準備をすませてください。

1. すえ付け ………

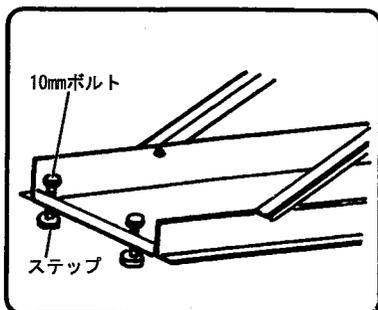


図 6

(1) 傾斜のない平坦な場所へ、安定した状態にすえ付けてください。

(2) 本体ががたつかないように、付属のスパナ(13×17mm)で10mm ボルトをまわし、4カ所のステップの高さを調整します。

作業方法

⚠ 警告

- アーム(A)、(B) またはベベルギヤ、フィードスクリュなどの可動部に手や身体をかみ込まれないようにしてください。(図1参照) 思わぬ事故の原因となります。

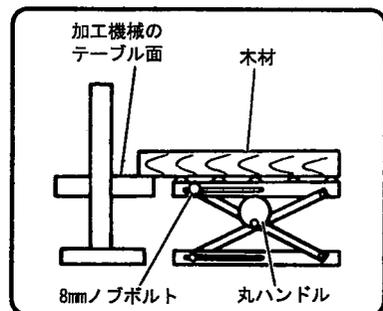


図 7

1. 補助ローラの高さ調整 ………

丸ハンドルをまわし、加工機械のテーブル面と補助ローラの高さを合わせます。高さの調整をしたら、8mm ノブボルト 2 個を締付けてください。



- ローラホルダの横振れを防止するため、8mm ノブボルトを確実に締めてください。
- ローラの高さを変えるときは、8mm ノブボルト (2 個) をゆるめてから丸ハンドルをまわしてください。

保 守 ・ 点 検

1. 各部取付けねじの点検 ………

本機の各 부품のうち、ゆるんでいるところがないか定期的に点検してください。もし、ゆるんでいるところがありましたら、付属の両口スパナ(13×17mm)で締直してください。ゆるんだままお使いになりますと、けがの原因になります。

2. 注 油 ………

フィードスクリュ部、各軸嵌合部には、ときどき注油してください。

3. 清 掃 ………

ときどき本体についている切りくずや、ごみを布などでふきとってください。

4. 製品や付属品の保管 ………

使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

- 子供の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所
- 軒先など雨が降ったり、湿気のある場所
- 温度が急変する場所
- 直射日光の当たる場所
- 引火や爆発のおそれがある揮発性物質の置いてある場所

このような場所には
保管しない。

ご修理のときは

本機は、厳密な精度で製造されています。したがって、もし正常に作動しなくなったような場合には、決してご自分で修理をなさらないで下記のところにご用命ください。
最寄りの

- { 日立電動工具販売店 }
- { 日立工機電動工具センター }

※ (外観などの一部を変更している場合があります。)

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号(No.)などを下欄にメモしておかれますと、修理を依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	販売店
製造番号(No.)				電話番号

■ 日立工機電動工具センターにご用命のときは、下記の営業拠点にお問い合わせください。

● 全国営業拠点

営業本部	〒108-6020	東京都港区港南二丁目15番1号(品川インターシティA棟)	☎(03) 5783-0626(代)
北海道支店	〒060-0003	札幌市中央区北三条西四丁目(日生ビル)	☎(011) 271-4751(代)
東北支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東三丁目3番36号	☎(022) 288-8676(代)
東京支店	〒110-0016	東京都台東区台東四丁目11番4号(三井住友銀行御徒町ビル7階)	☎(03) 5812-6331(代)
中部支店	〒460-0008	名古屋市中区栄三丁目7番13号(コスモ栄ビル)	☎(052) 262-3811(代)
北陸支店	〒920-0058	金沢市示野中町一丁目163番	☎(076) 263-4311(代)
関西支店	〒530-0001	大阪市北区梅田二丁目6番20号(スノークリスタル)	☎(06) 4796-8451(代)
中国支店	〒730-0011	広島市中区基町11番13号(第一生命ビル)	☎(082) 228-0537(代)
四国支店	〒761-0113	高松市屋島西町字百石1981	☎(087) 841-6191(代)
九州支店	〒813-0062	福岡市東区松島四丁目8番5号	☎(092) 621-5772(代)

● 電動工具ご相談窓口 — お買物相談などお気軽にお電話ください。

お客様相談センター フリーダイヤル 0120-20 8822 (無料)

※携帯電話からはご利用になれません。(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:00)

電動工具ホームページ — <http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/>

